



1 今年度の教育ビジョン（重点目標）の総称

『藤工 BLAZE for our well-being!』

2 最上位目標

『自ら考え、判断し、行動できる生徒の育成』

3 策定の趣旨

変化が激しく、将来の予測が困難な現代社会においては、一人一人が主体性を持ち、自ら考え、判断し、責任をもって行動していくことが求められています。

本校では、人が誰しも生まれつき持っている『自分と社会をより良くしようと願う意志や原動力（Agency：エージェンシー）』を発揮し、自らの意思と選択によって学びを創り出し、それを実際の行動へとつなげていくことができる生徒の育成を目指します。その実現に向け、本校の教育活動の基本的な方向性を決めました。

また、本校の校訓『希望を胸に 未来を拓け』を英訳するにあたり、「道なき道を切り開く」という意味を持つ“blaze”という英単語に着目しました。“blaze”には、「強く燃える炎」「激しく光る火」といった意味もあり、「情熱・エネルギー・力強さ」を象徴する言葉でもあります。

そして、生徒一人一人が、『自分自身だけでなく周囲の人々の幸せへとつながる行動を起こしてほしい』という願いを込め、本校の取組を『藤工 BLAZE for our well-being!』と名付けました。

4 目指す学習者像

- ① 生徒自らが『主語』となる学びをつくり、深めていく
- ② 社会課題を『自分事化』して、行動に移す
- ③ 『多様性』を尊重し、互いに認め合う
- ④ 『対話と交流』により、信頼関係を築いていく
- ⑤ 生涯にわたり『学び続ける喜び』を実感し、共有していく

5 取組事項

- ① 授業改善（個別最適化・主体性&非認知能力の育成・一人一台端末の効果的な利用等）に関すること
- ② 特別活動（学校行事・生徒会活動・委員会活動・部活動・有志活動等）に関すること
- ③ 探究的な取組（課題研究・アントレプレナーシップ教育等）に関すること
- ④ 周知&広報活動（HP・Instagram 等）

6 重点事項

- ① 『Agency（エージェンシー）』を発揮する『自律した学習者』の育成
- ② 『Resilience（レジリエンス：ねばり強く挑戦し、困難を乗り越える力）』の育成
- ③ 『主体性（≠自主性）』と『当事者意識』の育成
- ④ 『生きる力』としての『認知能力』と『非認知能力』の育成
- ⑤ 『自分とまわりの人々の well-being（ウェル・ビーイング）』の向上・維持
- ⑥ ひとりひとりの『心理的安全性』の確保

7 生徒に身につけさせたい資質・能力

- ① 工業高校生としての『確かな学力と高い技能』
- ② 『自ら考え、判断し、行動する力』
- ③ 『目標をもって主体的に取り組む力』
- ④ 『問いを立て、工夫しながら課題に取り組む力』
- ⑤ 『自分と向き合う力』『自分を高める力』『他者とつながる力』

* 『OECD Learning Compass 2030』『群馬県教育ビジョン』『SAH 事業』等を参考に作成

藤工 HP&InstagramQR コード

